

学生選書2014 Part1 選書タイトル/学生コメント一覧
 実施年月日:平成26年5月16日(金)~6月7日(土)

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属、学年
007.3//I94	IT幸福論	岩本敏男著	将来、私たちの仕事を考える上で昔から今への変化を知り、これからについて考えられる本だと感じたからです。	化学科 2年
015.2//Ta55	図書館が教えてくれた発想法	高田高史著	-	-
015.2//Ta55	図書館で調べる	高田高史著	番号から図書を探すといった基本的なことから、図書館の探検の提案まで。図書館初心者におススメ。	薬学科 3年
019//U61	それでも、読書をやめない理由	デヴィッド・L・ユース著;井上里訳	物語とはなにか?物語の真実とは?なぜ人は物語を求めるのか?そんな疑問をこの本で探してみようか?	ビジネス総合学科 1年
019.2//Sa45	子どもを本好きにする50の方法+おすすめ本300冊	さくまゆみこ著	私は小さい頃から本を読まされていて当時は嫌になった時もあったが、この本を読んでこんなに大事な本だったのかと驚いている。自分の身近な人に読書をすすめる時に参考にしたい。	社会経済システム学科 3年
104//P91	どうしてボクはいるの?:息子とパパの哲学対話	リヒャルト・ダーフィット・ブレヒト著;柏木ゆう訳	小さい頃に誰もが疑問に思う質問にやさしく解説してくれる、人生で一度は読んでみる価値のある本だと思い選びました。また小さい子の疑問に答えているので子供の目線になって大人たちが子供に何を教えていくべきなのかを考える参考にもなる一冊あとと思いました。大学を卒業し、子供を育てる場面で活躍できる本だと思い私は多くの学生に読んでほしいと思いますこの本をお勧めします。	社会経済システム学科 2年
113//L54	生きかたに迷った人への20章	フレデリック・ルノワール著;清水珠代訳	20章がすべて梓でくられており、とても読みやすいと思った。様々な名言に興味があった。	社会経済システム学科 1年
123.83//Y19	孔子はこう考えた	山田史生著	昔の人々の考え方は、現代でも参考になることが多く、自分の人生のあり方を振り返るのに良い本だと思いました。これから大人となり、社会人になる大学生に内に自分の考え方をもつための見本としてこの本は役に立つと思ったので沢山の大学生に読んでほしいと思い推薦しました。	社会経済システム学科 2年
134.94//I76	ニーチェはこう考えた	石川輝吉著	授業でニーチェを知り、どんな人が気になっていたところ、この本はニーチェの生涯にスポットをあてているみたいで興味を持ったから。	薬科学科 3年
140.18//Sh39	使える行動分析学:じぶん実験のすすめ	島宗理[著]	人間のとる行動を分析するというタイトルに魅力を感じたこと、「自分を変える」、「自己分析」の言葉が行動分析とどのように関係しているのか気になったので、この本を選びました。	マネジメント総合学科 3年
141.5//To79	思考の整理学	外山滋比古著	自分の考えのまとめ方を身近な言葉からつなげることができそうで、読んでみたいと思ったから	薬学科 5年
143.1//Ku74	キレる女懲りない男:男と女の脳科学	黒川伊保子著	この本を読むことによって男性の気持ち、女性の気持ちともに分かり、怒らせたときどうしたらいいかなど書かれています。なのでつきあったり、結婚したりする人は読めばいい関係を続けられると思ったから。	社会経済システム学科 2年
147.1//D46	世界で最も危険な書物—グリモワールの歴史	オーウェン・デイビーズ著;宇佐和通訳	有名なグリモワールの歴史がごのようになっているか気になるから	薬学科 5年
148.8//C14	世界史と西洋占星術	ニコラス・キャンピオン著;宇佐和通、水野友美子訳	-	薬学科 5年
152.1//P91	「愛」って何?:わかりあえない男女の謎を解く	リヒャルト・ダーフィット・ブレヒト著;柏木ゆう、津守滋訳	愛についてよく書かれていて、わかりやすかったので選びました。	経済学科 4年
159//Ka57	18分集中法:時間の「質」を高める	菅野仁著	時間を有効に使えるということが今後の人生を左右すると言っても過言ではない。締切に追われる私にとって、この本は救世主となるかもしれないと思ったため。	社会経済システム学科 2年
164.1//Y86	日本神話の論点	吉田敦彦著	日本神話の原点を考え、現在まつられている神々の意味を知るのに参考になると思ったから。また、地域の町おこしの宣伝として、日本の神々をモチーフにするための知識としても参考になると思いました。また、この本は、地元と日本の神々について勉強する学生さんの良い資料になると思うので、この本を選びました。	社会経済システム学科 2年
164//G82	神々の物語:心の成長を導く教え	リズ・グリーン、ジュリエット・シャーマン・パーク著;真喜志順子訳	最近日本神話の物語に興味をもち、世界の神話と日本神話の共通点、違いを知る参考になると思ったのでおすすめだと思いました。	社会経済システム学科 2年
209.5//Sh77	太平洋文明航海記:キャプテン・クックから米中の制海権をめぐる争いまで	塩田光喜著	太平洋の航海史を切り口にした本は今まで見たことがなかったため	薬科学科 2年
210.77//H47	1995年	速水健朗著	自分が誕生した年に起きた出来事を詳しく分かることができると思ったから。帯コメの「現代史の転機を解く!」に惹かれた。	社会経済システム学科 2年
233.33//B46	写真集よみがえるロンドン:100年前の風景	ジョージ・H・バーチ著;出口保夫編訳	単純に見たいなあと...	薬学科 3年
234.074//B35	ホロコーストを学びたい人のために	ヴォルフガング・ベンツ著;中村浩平、中村仁訳	このテーマは嫌われ避けられたりする事が多くなりがちだが、これからの世界で同じ事を繰り返さないためにも全世界の人達に読んでほしいと思う。	社会経済システム学科 3年
280.7//Ta13	自分史の書き方	立花隆著	就職活動における、自己分析に役立つと思います。特に、自己PRで長所をアピールする時、そのエピソードを加えることにより説得力が増すため、この本を読むことで、そのエピソードを見つけることができると思います。	経営学研究科ビジネス専攻 1年
288.1//N89	地名苗字読み解き事典	丹羽基二著	自分の名字を見つける事は出来なかったが、色々な名字の由来を知ることが出来るので大変面白いと思う	社会経済システム学科 3年
288.1//N89	地名苗字読み解き事典	丹羽基二著	珍しい苗字の人に会うと、この苗字の由来などが気になるからです。また、自分の苗字も珍しいのでこの本をとりました。おススメは地名苗字の由来と、件名苗字です。	社会経済システム学科 3年
291.09//I46	鉄道ひとり旅入門	今尾恵介著	元々一人旅に興味があり、自分にぴったりだと思った。	社会経済システム学科 1年
302.21//I99	北朝鮮で何が起きているのか:金正恩体制の実相	伊豆見元著	北朝鮮で何が起きているのかがよく分かりそうな本だと思い、選びました。	経済学科 4年
302.27//N29	イスラームから世界を見る	内藤正典著	私は宗教を全く信じていないが、価値観を広げるためにも読むと面白いと思う。	社会経済システム学科 3年
311.21//Se43	龍馬が抱いたデモクラシー:「新しい国づくり」の精神を探る	関家新助著	坂本龍馬という一人の有名な人がどのような考えを持って行動していたかが分かる本だからです。第4章がオススメです。	社会経済システム学科 3年
316.1//Ma77	マス・メディア法入門	松井茂記著	インターネットが普及し、様々な情報が入手できるようになった現在でも、マス・メディアから受け取る情報は信頼性のあるものだと考えている人が多数だと思います。そのため、マス・メディアの理念や構造を正確に捉えるためにこの本は必要だと思います。	経営学研究科ビジネス専攻 1年

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属、学年
323.14//I33	池上彰の憲法入門	池上彰著	“憲法入門”という言葉に興味を持った。憲法という言葉に少々堅苦しさを感じたが、この本を読めば、理解しやすそうだった。	化学科 2年
323.14//I89	日本国憲法：現代語訳	伊藤真訳	日本国憲法を理解するには必要不可欠だったので、この本を選びました。	経済学科 4年
332.22//I83	中国リスクと日本経済	石山嘉英著	今、中国と日本がどのように経済や外交で交わらなければいけないのかがよく書かれている本なので選びました。	経済学科 4年
333.6//H22	地球経済のまわり方	浜矩子著	「風が吹けば桶屋が儲かる」のはなぜか。経済学を学んでいるというより推理小説を読んでいるような、謎解きを楽しめる本で、初学者でも受け入れやすいと思ったため	社会経済システム学科 2年
333.82576//I32	バングラデシュ国づくり奮闘記：アジア「新・新興国」から日本へのメッセージ	池田洋一郎著	2014年前期の「未来世紀ジパング」でも紹介されました。南アジアの親日国でもあるバングラデッシュは平均年齢が若い国である。これからはどのような課題を克服し、日本の成長にもつながると思います。	経済学科 4年
335.4//Ko12	ホンダイノベーション魂!：天才・本田宗一郎が声を震わせて伝えたかったこと	小林三郎著	タイトルと写真が最高!!DVDもついているから内容が理解しやすい	マネジメント総合学科 2年
336.1//W37	価値創造型企業の本質：未来を創る成長企業の成功条件は何か?	藁田勝著	将来、起業やビジネスをやろうと思っている人に読んでほしいと思いました。自分のおすすめは第6章の「トップマネジメントの条件」です。	社会経済システム学科 2年
336.2//A14	クラウドストーミング：組織外の力をフルに活用したアイデアの作り方	ショーン・エイブラハムソン、ピーター・ライダー、バステアン・ウンターベルグ著；須川綾子訳	組織外からアイデアを作り上げ、成長させていく話がこれからの社会に役立ちそうだったから。	マネジメント総合学科 2年
336.4//Mo12	内向型人間のための伝える技術	望月実著	「話をもっと上手になりたい」と考える人は少なくないだろう。内向型人間の長所を生かし、具体的にどんな方法をすれば、コミュニケーションでブレークスルーできるか。そんなテクニックが知りたい人向け。	社会経済システム学科 2年
336.49//Ma74	ビジネスで一番大切なしつもん：あなたの周りにファンがどんどん増えていく	松田充弘著	-	薬学研究科薬学専攻 2年
336.57//Y73	実践IT戦略論：肥大化するシステムを超えて新たな事業価値を創造する	淀川高喜著	企業がITを活用してどのように戦略を立てているのかを学べる「情報」を知ることができそうだから。	マネジメント総合学科 2年
338.92//H98	欧米・新興国・日本16カ国50社のグローバル市場参入戦略：M&A、提携・合併、グリーンフィールド投資が成功する秘密	ナンシー・ハバード著；高橋由紀子訳	グローバル化社会といわれる今日では、単なる人的流動、情報の共有ではありません。一番重要なのは企業が限られる自国市場を打開し、世界市場を見ている中で、日本人が今まで通用しているやり方や考えはまだまだうまく通用できるか？海外の多様な視点で考えていく必要があります。	経済学科 4年
343.9//Ka34	公会計の概念と計算構造	亀井孝文著	図書館にある会計関係の本は、企業会計向けが多く、パブリックセンター向けの本は少ないため。又、企業会計とパブリックセンター向けの会計を理解することは重要だと思う。	経営学研究科ビジネス専攻 1年
345.1//D17	消費増税の大罪：会計学者が明かす財源の代案	醍醐聰著	またすぐに増税するので、なぜ増税するのかどういったメリット・デメリットがあるのか知れると思ったから	社会経済システム学科 2年
345.33//N37	所得税改革：日本とドイツ	中村良広著	高齢化に伴い、消費税増税が行われました。今後同じような税制改革が行われると考え、特に所得税は消費税同様国民の大部分に影響することであるため、所得税について知るためにもこの本は必要だと思った。	経営学研究科ビジネス専攻 1年
361.45//Ta28	コミュニケーションを学ぶ	高田明典著	就活でもコミュニケーション力といわれ、今ではどこに行っても重要視されているコミュニケーションをもっと深く知りたい。	社会経済システム学科 2年
364.1//Mo45	格差社会と公共政策	森徹、鎌田繁則編著	格差社会と公共政策の関係がよく書かれていて、分かりやすかったので、この本を選びました。	経済学科 4年
366.29//Ko64	キャリア教育のウソ	児美川孝一郎著	キャリア教育をなぜ受けているのかを今一度考えなおせる一冊。	マネジメント総合学科 2年
366.29//Sh58	「働く」ために必要なこと：就労不安定にならないために	品川裕香著	大学が就職予備校となっているように感じさせる、就職に関する読みごたえのある一冊。	マネジメント総合学科 2年
366.38//E14	女子のキャリア：「男社会」のしくみ、教えます	海老原嗣生著	現代の社会における女性の在り方を、グラフなど統計されたデータから見るのが新鮮だったからです。	化学科 2年
366.5//H44	日本企業の心理的契約：組織と従業員の見えざる約束	服部泰宏著	就職活動になる前に一度は、読んでみる価値ある一冊だと思います。私は、日本企業で、問題となっているブラック企業も労働者と経営者の考え、心のありかたが一致しないから問題になるケースが多いと思うので、この本を読めば、私の思う疑問が解決できると思ったので、読みたいと思いました。	社会経済システム学科 2年
371.47//I94	好きなものにはワケがある：宮崎アニメと思春期のこころ	岩宮恵子著	自分も大好きなジブリ作品がどうしてみんなから好かれているのかを心理学から見ていくところが面白いです。	社会経済システム学科 2年
376.4//Sh69	女子校育ち	辛酸なめ子著	自分が女子校(中高共)だったので、共学と女子校ではどんな差があるのかなと思いつき取りました。読んでいくと、実際に女子校ならではの思いあたる箇所が何個かあっておもしろかったです。	薬学科 4年
382.51//Y24	ヘラジカの贈り物：北方狩猟民カスカと動物の自然誌	山口未花子著	カナダ先住民カスカの人々の生活や知恵を学ぶことができました。現地の雰囲気も伝わってきて、絵や写真も豊富なので楽しく読むことができます。	薬科学科 4年
383.81//O38	たべもの起源事典	岡田哲著；日本編	甘味に限っても「あんぱん」「えいめみかん」といったオーソドックスなものから「くらげようかん」なんてものまで載っている。アイスクャンデーが和製語というのは初めて知りました。	薬学科 3年
389//H53	ぼくらはそれでも肉を食う：人と動物の奇妙な関係	ハロルド・ハーツォグ著；山形浩生、守岡桜、森本正史訳	人間に食用として扱われている動物とペットとして可愛がられている動物を比較することで、人間の動物に対する価値観が危険なものだと分かりやすく示しています。人間の生活の中に当たり前のように溶け込んでいる動物に対する認識を改めるためにこの本は良いと思います。	経営学研究科ビジネス専攻 1年
404//O65	科学者に委ねてはいけないこと：科学から「生」をとりもどす	尾内隆之、調麻佐志編	-	-
410.4//F59	倉西数学への誘い	藤木明編	前半はその人物の歴史、後半は定理と例が書いているからおもしろい	経済学科 2年
410.4//St6	不可能へのあこがれ：数学の驚くべき真実	John Stillwell著；内田雅克、柳谷晃訳	-	-
410.79//Ta84	チューリングと超(メタ)パズル：解ける問題と解けない問題	田中一之著	パズルが好きだからです。この本は数多くのパズルが載っており、どうやって解答すればいいかを分かりやすく解説してくれます。オススメは知恵の輪です。	社会経済システム学科 3年
410.9//F39	P≠NP予想とはなんだろう：ゴールデンチケットは見つかるか?	ランス・フォートナウ著；水谷淳訳	数式を用いず、数学の未解決問題を説明しているところが面白い。	経済学科 2年

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属、学年
427//A62	電磁気・熱・波動	新居毅人 [ほか] 著	-	薬学研究科薬学専攻 2年
431.5//Y48	光化学のためのレーザー分光・非線形分光法	山崎巖著	-	薬学研究科薬学専攻 2年
434//St2	基礎から学ぶ有機合成	Laurie S. Starkey著；伊藤喬 訳	薬学の要！有機合成についてくわしく、わかりやすく書いていて読みやすく、勉学に使える うだったから	薬科学科 3年
445//I18	系外惑星：宇宙と生命のナゾを解く	井田茂著	宇宙について、今の地球がどのような境遇で生み出されたのか、物理的に説明されていて 興味を引かれたから。	化学科 2年
451.85//C78	いま地球には不気味な変化が起きている	クライメート・セントラル著； 仙名紀訳	地球の異常気象が他人事ではなくなった今、科学についてより多くの人に知ってもらいたい からです。	化学科 2年
453//Ka31	生き抜くための地震学：京大人気講義	鎌田浩毅著	東日本大震災から3年半が経とうとする今、地震について知り、どのように自身を守ろうとし ていけばよいかを書いてあり、興味を惹かれたから。	化学科 2年
474.85//A62	きのこの話	新井文彦著	きのこの写真が多く取り入れられていて、とても読みやすく、きのこのイメージがしやすかつ たです。著者も面白おかしく文を書いているので、読む側としても、時間を忘れて読み進んでい ました。とても森に行きたくなる一冊でした。	経済学科 4年
486.7//Mo15	アリたちとの大冒険：愛しのスーパーア リを追い求めて	マーク・W・モフェット著；山岡 亮平, 秋野順治監訳	-	-
491.59//Ku33	毒性の科学：分子・細胞から人間集団ま で	熊谷嘉人	異物代謝学、中毒学の履修前に読んでおくのと授業に必要な知識が得られると思います。や る気のある方は、ぜひ長期の休みに読んでみてはどうでしょう。	薬科学科 2年
491.9//D92	パラサイト：寄生虫の自然史と社会史	ローズマリー・ドリスデル著； 神山恒夫, 永山淳子訳	先日、目黒の寄生虫博物館に見学に行ったので。	薬科学科 2年
499.095//Ka57	「まず疑え」から始めよ：どんぐり式薬局 副作用学のススメ	菅野彊著	-	-
502//O71	永久運動の夢	アーサー・オードヒューム著； 高田紀代志, 中島秀人訳	聞いたことがある人はいくらかはいるが、実際どのようなものが開発されたのかが書いてお り、図も描かれている	経済学科 2年
507//N37	技術者による実践的工学倫理：先人の 知恵と戦いから学ぶ	中村収三, 近畿化学協会工 学倫理研究会共編著	今、原発の問題がある中、工場や発電所で働く人がどんなことに気をつけなければならな いか、考えさせられる	経済学科 2年
519//Ky6	環境学：21世紀の教養	京都大学で環境学を考える 研究者たち編	文理問わず、読める教養の本だから	経済学科 2年
527//I32	シロアリと生きる：よそものが出会った水 俣	池田理知子著	私達は日々様々な生物と生きています。その中であまり目立たないシロアリと私達がどの ように生きているのかが知れる一冊です!!ここには、伝統の家づくりとシロアリとの物語が書 かれています。	マネジメント総合学科 2年
535.85//N35	デジタルカメラ大競争：日本企業の国際 競争力の源泉	中道一心著	カメラを工業的目線(部品)からスマートフォンで実現されえないカメラの機能の話など、普 段何気なく使っているカメラの裏(細かいところ)を見ることができそうだから	薬科学科 3年
538.9//H48	宇宙就職案内	林公代著	これからより現実的になってくる宇宙での暮らしで、必ず重要な役目を果たす、宇宙職につ いて具体的に書かれていたからです。	化学科 2年
549.8//Ki64	太陽電池とLEDの原理	A. キタイ著	-	-
596//Ma88	図説江戸料理事典	松下幸子著	洋食化が進んでしまった今となっては見たことのない料理も多く、レシピ付きで解説されて いる料理をぜひとも作ってみたいと思った。読んでいるだけでお腹が鳴りそう一冊。日本 人として知っていて損はないと思う。	社会経済システム学科 2年
611.1//F56	ナチス・ドイツの有機農業：「自然との共 生」が生んだ「民族の絶滅」	藤原辰史著	この時代のドイツの化学工業はおそらく世界一だと思っているので、それに反するようなタ イトルが気になりました。	薬科学科 2年
673//F46	ハーバード・ビジネススクールが教える 顧客サービス戦略	フランセス・フレイ, アン・モリ ス著；池村千秋訳	現代のサービスのあり方がまともられていて、あなたもハーバードの一員になれるかも！	マネジメント総合学科 2年
673//F46	ハーバード・ビジネススクールが教える 顧客サービス戦略	フランセス・フレイ, アン・モリ ス著；池村千秋訳	ビジネスにおいて、並外れたサービスを実現するためにどうすべきか。顧客満足と収益を両 立させる「サービスモデル」をハーバード・ビジネススクールのケーススタディをもとに解説し ている。	社会経済システム学科 2年
674//Mu43	デジタル・クリエイティビティ：これからの 広告に必要な創造性	村上知紀著	薬学部でもプレゼンをすることがあるが、どのように構成をつくって話を進めればいいのか分 からない時があります。そんな時に役に立ちそうな気がしたので。(とはいってこれは広告 の話なのですが)	薬科学科 3年
675//D61	共感クリエイション：デジタルエージェン シーが考える	電通レイザーフィッシュ著	コミュニケーション能力を築くことはどの学部でも必要なこと。この本ではいかにしてコミュニ ケーションを生み出すのかが書かれていてとても興味を持ったから。	薬科学科 3年
699.3//Ta33	TVディレクターの演出術：物事の魅力を 引き出す方法	高橋弘樹著	写真による図解付き。映画製作に興味のある方にも良いかと。	薬学科 3年
726.101//Ka86	荒木飛呂彦論：マンガ・アート入門	加藤幹郎著	長編漫画を様々な切り口から読み解く発想は、普段漫画を読むことのない人を驚かせると 思ったため。	社会経済システム学科 2年
810.4//Y19	その一言が余計です。：日本語の「正し さ」を問う	山田敏弘著	ちょっとした言い回しでも人もイラッとさせるんだと改めて知らされる。	社会経済システム学科 2年
816//Ts85	文章心得帖	鶴見俊輔著	-	薬学科 5年
836//Th1	ネイティブに伝わる「シンプル英作文」	デイビッド・セイン, 森田修著	いつもくどくなってしまう英作文をシンプルにまとめあげるコツを分かりやすく解説していて、 読みやすかったから。	マネジメント総合学科 2年
909//H98	子どもの本の歴史：写真とイラストでた どる	ピーター・ハント編；さくまゆ みこ, 福本友美子, こだまとも こ訳	-	-
910.23//Ta29	平安文学でわかる恋の法則	高木和子著	恋という概念は平安の世からあった。昔と今の感覚の違いを楽しんで下さい。	薬学科 5年
921//A16	気ままに漢詩キブン	足立幸代編著	勉強向きの本にはあまり見えません。が、とても楽しい本だと思います。「ぴっかぴかのお じーちゃん」はインパクト大。	薬学科 3年

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属、学年
930.299//Ka86	オーストラリア文学にみる日本人像	加藤めぐみ著	我々日本人は他国と比べると世界に出る率が低い。それには外国からの評判を気にしてしまい内向的になるという日本人特有の個性が有るからだと思う。この本を読んで良い点悪い点を受け入れ世界進出の足掛かりにしてほしい。	社会経済システム学科 3年

以上

城西大学水田記念図書館